



7月になってからはスポーツジムもプールも再開したので、多摩川散歩もほとんどやっていなかったの  
であるが、山にも行っていないのでおてんとう様との  
交わりが少なくなりました。そこで毎週土曜日は  
多摩川散歩を復活させたわけである。散歩をするには  
もう暑い季節になってしまったが、この日は雲がうっ



すらとあって、都心は35℃とTVでいっていたが、多摩川べりではそれほど暑さのためにぐったりしてしまうようなことも無かった。この季節は里では花が少ない。山では高山植物真っ盛りといったところであるが、私の推測はこうである。つまり、こう暑いと蜂や蝶も飛んでこない。だから花を咲かせても無駄である。こんな時でも咲いているのは、れんげ・はこべ・月見草くらいなものである。

この日はいつもより少し距離を伸ばして10kmとした。狛江を少しと調布を4.3kmで府中を.5kmとして往復するとそのくらいになる。2時間とちよとかかるので、それほど早く歩いているわけではない。

